



2



3

1.シハラの山麓に広がる花畑 2.朝、宿の脇に咲く牧草地の花々 3.Lilium szovitsianum(ユリ科)ウシュバ峰の山麓に吹く風に涼しげに揺れる 4.デザートフルーツ盛り合わせ 温暖なジョージアでは様々な果物が採れる



4



1

## コーカサス山脈と上スワネチ地方

黒海東岸からカスピ海岸まで約1200kmの長さで連なり、ロシアとジョージア、アゼルバイジャンの国境を成す山がコーカサス山脈です。ジョージアの最高峰シハラ(5,068m)の南側は上スワネチ地方と呼ばれ、山麓から仰ぎ見る山岳景観と草原に咲く花々、世界遺産にも登録された独特の文化が人々を魅了し、いまジョージアでも最も注目を集めるエリアの一つです。

# 未知なるジョージアへ

GEORGIA 

古来より、ヨーロッパとアジアそして中東を結ぶ交通の要衝として発展したジョージアでは、近隣諸国の影響を受けながら独自の歴史と文化が育まれてきました。とくに北部の山間部では、時間が止まったかのような、懐かしく素朴な人々の営みが今も残り、周囲の峰々や豊かな自然と一体となって、辺境の風情を感じることができます。昨今、近代化や観光地化と無縁ではなくなってきましたが、そのような今だからこそ、まだまだ知られざる魅力が眠るジョージアを旅する良いチャンスでしょう。



5



6



7

5.民家の軒先で寝ていた牛が、日の出とともに、放牧地に向かう 上スワネチ地方の毎朝の光景 6.世界遺産に指定されている教会の古い壁画 7.馬にまたがり、颯爽と農作業の手伝いに出掛ける少年